

# 謹賀新年



今年もよろしくお願い致します。

2018年の輝かしい年明けをお迎えのことと存じ、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

社会福祉法人幸清会の事業に、多大なるご指導・ご協力を賜り、心より感謝申し上げます。私どもの仕事は、一人ひとりの人生を大切にするケアを提供することであり、高齢者も職員もお互いが、お互いの人生を大切に、尊重し合う関係を築くことが不可欠だと考えています。そのために私たちは、高齢者の自己決定や生活の継続性、残存能力の活用などを大切にしながら、質の高い福祉・介護サービスの提供を心がけています。

また、私どものケアをご利用になられる高齢者のみなさまに、「幸せな人生だった」と思っていただけのような絵を、「残された人生のキャンバス」に一緒に描きながら人生をともに過ごしたいと考えています。そしてその絵が、穏やかで楽しい、尊厳あるものであり、その人らしいあたりまえの生活が描かれることを願っております。そのために私たちは、専門的な知識と技術を磨き、高齢者が安心できるケア環境を整え、一人ひとりの能力を引き出しながら自尊心を高めていただけるケアの提供に努めます。今年も、安きに居りて危うきを思い、至誠にして思誠を尽くし是好日を成すよう、そしてこの福祉・介護という高貴な仕事をひとりでも多くの職員が誇りを持って、胸を張って続けることができるように、看却下し、「無財の七施」を忘れることなく、わたしに与えられた使命と責任を果たせるように精進したいと存じます。社会福祉法人幸清会は、利用者さまに選ばれ愛される福祉施設・介護事業を目指し健全経営を行い、より一層の質の高い福祉・介護サービスの提供に努め、初代理事長の創始の「こころ」と「思い」、「情熱」と「熱意」を噛みしめながら、正直な心で私心を捨て、真心を持って社会福祉法人としての誇りと使命をしっかりと見据えながら役職員一丸となって取り組んで参ります。

本年もみなさまのご指導、ご協力をいただきますようお願い申し上げますとともに、みなさまにとりまして2018年が素晴らしい一年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。

平成 30 年 元旦

社会福祉法人幸清会

理事長 大久保幸積

明けまして平成30年の年頭に際しまして謹んで新年のお慶びを申し上げます。  
昨年末にはご家族の皆さまより過分なるお志を賜りました事、この場をお借りして厚く御礼申し上げますと共に、いただいた御品に関しましては、入居者様の食事やお茶の時間に頂戴しております。

本年も昨年同様に当法人の基本理念「安きに居りて危うきを思い、至誠にして思誠を尽くし、是好日を成す」を年頭に置く中で、「ほのぼの」で暮らしていただいている入居者の方々、並びにご家族の皆さまにとってご心配の無い様、職員はケア理念にある様、「専門的な知識と技術」の下、経営理念の「穏やかで楽しい、尊厳のある生活」を送っていただける様、一層の努力と研鑽を重ねていく所存でございます。変わらぬご理解の程、宜しくお願い致します。

グループホーム幸豊ハイツ「ほのぼの」  
施設長 工藤一憲

## 社会福祉法人・幸清会学術大会

12月15・16日の二日間、幸清会主催の学術大会が開催されました。  
今年からは、法人の関係者のみならず一般の方の参加も可能になりたくさんの方にご参加頂きました。この学術大会ではそれぞれの施設が、ポスター発表や口頭発表で取り組んだ議題について結果や考察の報告を行います。

グループホームほのぼのは、「ほのぼのと暮らしていこう」というテーマを掲げ今後も自立した生活を送る為に我々職員がどのようにサポートしていくべきかを検証し報告しました。特別講演の講師である、片山内科クリニック医院長・医学博士の片山先生にもお褒めの言葉を頂く結果になりほのぼの職員一同嬉しく思います。

ほのぼのの入居者さんの皆さんが、これからも自立した生活・その人らしい生活を送れるようサポートしてまいります。

